

平成 28 年 度 事 業 報 告
(平成 28 年 7 月 1 日から平成 29 年 6 月 30 日まで)

一般社団法人レギュラトリーサイエンス学会

1 社員総会・理事会の開催等

(1) 社員総会の開催

日時：平成 28 年 9 月 10 日

事項：27 年度事業報告、27 年度計算書類等の承認、理事の選任等

(2) 理事会の開催

① 第 9 回理事会の開催

日時：平成 28 年 7 月 4 日

事項：27 年度事業報告、28 年度事業計画、28 年度予算等

② 第 10 回理事会の開催

日時：平成 28 年 8 月 18 日

事項：27 年度計算書類等の承認、理事候補者の選出、
平成 28 年 9 月学術大会会長の選任等

③ 第 11 回理事会の開催

日時：平成 28 年 9 月 10 日

事項：代表理事の選任、代表理事に事故あるとき又はかけたときにおける理事の指名、運営担当理事及び編集担当理事の選任等

(3) 理事の登記

平成 28 年 9 月 10 日定時社員総会において選出された理事を登記した。

2 学術大会の開催

第 6 回学術大会を開催した。その概要は次のとおり。

日 時：平成 28 年 9 月 9 日～9 月 10 日

場 所：学術総合センター（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2）

大会長：橋田 充（京都大学）

主 催：一般社団法人 レギュラトリーサイエンス学会

参加人数：約 400 名

プログラム：会長講演、特別講演（高久史麿、位田隆一、畑中好彦）

11 のシンポジウム、一般演題（12 の口演、24 のポスター発表）

3 運営委員会等の開催

第 8 回運営委員会

日時：平成 29 年 1 月 11 日

議題：大会のテーマの報告、特別講演の演者の検討、会員等から提案されたシンポジウム（案）の検討、一般演題の募集・選定の方法等の検討、参加費の決定、その他

4 講演会・研修会等の開催

① RS学会シンポジウム～医療機器の承認審査と産業振興～

日 時：平成 28 年 12 月 2 日

場 所：一橋大学一橋講堂

参加者：約 110 名

② RS学会シンポジウム～新薬を巡る現状と今後の方向―最適使用推進ガイドラインや薬価制度抜本改革～

日 時：平成 29 年 2 月 9 日

場 所：一橋大学一橋講堂

参加者：約 230 名

③ RS学会シンポジウム～添付文書記載要領やGPSPの見直し等の今後の医薬品安全確保対策～

日 時：平成 29 年 5 月 9 日

場 所：一橋大学一橋講堂

参加者：約 220 名

④ RS学会シンポジウム～臨床研究法の実施に向けた課題とその対応～

日 時：平成 28 年 6 月 30 日

場 所：一橋大学一橋講堂

参加者：約 400 名

5 学会誌の発行

(1) 編集委員会の開催

① 第 19 回編集委員会

日時：平成 28 年 9 月 30 日

議題：第 7 巻第 2 号の編集方針など

② 第 20 回編集委員会

日時：平成 29 年 2 月 13 日

議題：第 7 巻第 3 号の編集方針など

③ 第 21 回編集委員会

日時：平成 29 年 6 月 5 日

議題：第 8 巻第 1 号の編集方針など

(2) 学会誌の発行

第6巻第3号

発行日：平成28年9月30日

主な内容：投稿原稿、特集（市販後適正使用に関する最近の話題）、シリーズ（医薬品・医療機器評価をめぐる最近の話題）など

第7巻第1号

発行日：平成29年1月31日

主な内容：代表理事就任挨拶、投稿原稿、特集（国際戦略を踏まえたレギュラトリーサイエンスの人材育成）、シリーズ（医薬品・医療機器評価をめぐる最近の話題）など

第7巻第2号

発行日：平成29年5月31日

主な内容：投稿原稿、特集（日本の医療開発の展望）、シリーズ（医薬品評価をめぐる最近の話題）など

(3) その他

- 本学会誌は、平成27年2月より、J-STAGE（科学技術情報発信・流通総合システム）において電子ジャーナルとしての公開。

J-STAGE 掲載ページ <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/rsmp/-char/ja/>

6 その他

(1) 後援について

製薬協主催の第9回アジアレギュラトリーカンファレンス、などを後援した。

- (2) 平成28年度事業計画に記載された教育研修会については、開催できなかった。

以上